



ウルトラスリムフルサイズ 2.4Gキーボード

GKJ35S/GKJ35B/GKJ35G

取扱説明書

www.iclever.co.jp

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

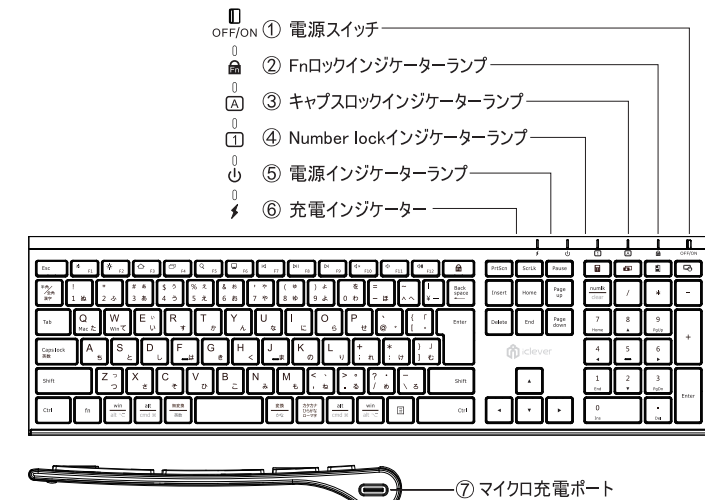
パッケージ内容

- 1 x ワイヤレスキーボード
- 1 x USB 充電ケーブル
- 1 x 2.4G USBレシーバー
- 1 x 取扱説明書
- 1 x 保証カード

キーボード仕様

寸法	428 x 125 x 16.2 mm / 16.85 x 4.9 x 0.64 in
接続可能な距離	< 10 m/32.8 ft
充電時間	< 2 時間
連続使用時間	90 時間
リチウム電池キャパシティー	280 mAh
キーの寿命	300万回クリック
スタンバイ時間	90日

製品の概要



- 電源スイッチ: 左につまみがある赤色のOFF状態から、緑色に変わる右方向へ切り替え(スライド)でONになります。
- Fnロックインジケータースタンプ: を単体で押すと、Fnロック機能の有効/無効を切り替えられます。Fnロックが有効になっている場合、ランプが点灯し、「F1~F12」キーを単体で押せばマルチメディア機能が実現します。例えば、音量+、音量-等です。
- キャプスロックインジケータースタンプ: CapsLockキーを単体で押すと、キャプスロック機能のオンオフができ、小文字・大文字入力を切り替えます。キャプスロック機能が有効になっている時、キャプスロックランプは緑色で点灯します。
- Number lockインジケータースタンプ: NumLockキーを単体で押すと、右側のテンキーのNumLock機能(数字入力)のオンオフができます。
注: Mac OSでは、この機能は使用できません。

- 電源インジケータースタンプ: 電源をオンにすると、ランプが3秒ほど点灯します。
 を単体で押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%の電池残量を示します。電池残量が少なくなると、ランプが点滅し続けるため、点滅が見られるようになったら充電をしてください。
- 充電インジケータースタンプ: 充電中は赤色で点灯します。充電完了になると緑色になります。
- マイクロ充電ポート

キーボード機能

Windows と Mac OS X (Macbook/iMac) システムの場合、Fn+F1~F12を同時に押すとファンクションキーが有効になります。直接F1~F12を押せばF~F12機能が有効になります。

下記の表には、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	Fn+Windows	Windows	Fn+Mac OS X	Mac OS X
使用方法	Fn+を押す	直接に押す	Fn+を押す	直接に押す
	明るさダウン (Windows 10)	F1	明るさダウン	F1
	明るさアップ (Windows 10)	F2	明るさアップ	F2
	ウェブブラウザ	F3	ミッションコントロール	F3
	アプリ切り替え	F4	アプリ切り替え	F4
	検索	F5	検索	F5
	デスクトップを表示する	F6	デスクトップを表示する	F6
	曲戻し	F7	曲戻し	F7
	再生/一時停止	F8	再生/一時停止	F8
	曲送り	F9	曲送り	F9
	静音	F10	静音	F10
	ボリューム-	F11	ボリューム-	F11
	ボリューム +	F12	ボリューム +	F12

特殊キー	説明
	このキーを単体で押すと、Fnロック機能の有効/無効を切り替えます。デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、F1-F12機能が実現します。Fnロックが有効になっている場合、ランプが点灯し、「F1~F12」キーを単体で押せばマルチメディア機能が実現します。(例: 音量+、音量-等)
	このキーを単体で押すと、電卓を呼び出します (Windowsのみ対応します)
	このキーを単体で押すと、スクリーンショット機能が実行されます。(機能が実行されない場合、fn + Q / Wを押してオペレーションシステムを切り替えてください)
	このキーを単体で押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%の電池残量を示します。
	このキーを単体で押すと、画面ロック機能が実行されます。(機能が実行されない場合、fn + Q / Wを押してオペレーションシステムを切り替えてください)。
	Fn+Qキーを押すと、キーボードレイアウトがMac OSモードに切り替わります。
	Fn+Wキーを押すと、キーボードレイアウトがWindowsモードに切り替わります。
	「Fn」+青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、winとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、optionとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、altとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、commandとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、number lockとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、clearとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、無変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、英数として機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、かなとして機能します。
	Windowsの場合、日本語入力モードで、alt+このキーを押すと、カタカナ/ひらがな/ローマ字を切り替えます。注: このキーはMac OSでは機能しません。
	このキーを単体で押すと、マウスの右ボタン機能が実行されます。注: Windowsのみ対応します。

ペアリング手順
<p>Mac OS ユーザー: ステップ1. 2.4G USBレシーバーをPCに差し込んでください。 ステップ2. キーボードの電源スイッチをオンにしてください。 ステップ3. Fn+Qを押してください (これによりMacシステムが選択されます)。 ステップ4. 使用準備完了です。</p> <p>Windows ユーザー: ステップ1. 2.4G USBレシーバーをPCに差し込んでください。 ステップ2. キーボードの電源スイッチをオンにしてください。 ステップ3. Fn+Wを押してください (これによりWindowsシステムが選択されます)。 ステップ5. 使用準備完了です。</p>
<p>接続が失敗した場合は、まずFAQをお読みください。また、以下の手順に従って操作してください。</p>
<p>キーボード再ペアリング: ステップ1. キーボードをオンにします。 ステップ2. Esc + Qを同時に押すと、インジケータが素早く緑色で点灯します。 ステップ3. 10秒以内で2.4G USBレシーバーをコンピューターポートに差し込みます。キーボードとレシーバーの距離が30cm以内に近づけてください。 ステップ4. 接続が成功した後、電源インジケータが3回点滅してから消灯します。</p>

省エネモード
<p>10分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。スリープモードを終了するには、いずれかのキーを押してください。</p>
<p>充電の説明</p> <p>ステップ1. 付属されるUSBケーブルを使って充電してください。片方をUBSチャージャーに接続して、もう片方をキーボードに接続してください。 (出力: DC 5V/200mA。USBチャージャーは同梱されていません) ステップ2. 充電中、電源インジケータが赤く点灯します。フル充電するまでは、約2時間程かかります。</p>
<p>注意</p> <p>液体やホコリなどがキーボードの隙間に入らないよう十分にご注意ください、故障の原因になります。</p>
<p>FAQ</p> <p>1. キーボード - ボタンまたはキーが機能しません。 兆候: キーボードで入力する時に、文字が繰り返される、または変な文字が表示されます ボタン/キー/コントロールが動作しない、または断続的に応答しません</p> <p>可能な解決策:</p> <ol style="list-style-type: none"> 圧縮空気でボタン/キーをクリーニングします。 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピューターに直接接続されていることを確認します。 ハードウェアのペアリング解除/再ペアリングまたは接続解除/再接続を行います。 Windows のみ - 別の USB ポートを試みます。 別のコンピュータ上で試みます。Windows のみ - 別のコンピュータ上で動作する場合、問題は USB チップセットドライバーに関連している可能性があります。

<p>2. タイピング中の遅延兆候 兆候: 入力した文字が画面上に表示されるまでに数秒間かかります</p> <p>可能な解決策:</p> <ol style="list-style-type: none"> 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピューターに直接接続されていることを確認します。 キーボードを USB レシーバーに近づけます。レシーバーがコンピューターの背面にある場合、レシーバーを前面のポートに移動させることで問題が解決する場合があります。場合によっては、レシーバーの信号がコンピューターケースによってブロックされ、遅延が生じることがあります。 他のワイヤレス電気機器を USB レシーバーから離して、干渉を避けます。 ハードウェアのペアリング解除/再ペアリングまたは接続解除/再接続を行います。 Windows のみ - Windows updates がバックグラウンドで実行しているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。 Mac のみ - バックグラウンドで更新が実行されているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。 別のコンピュータ上で試みます。
<p>3. USB レシーバーが動作しない、または認識されない デバイスが応答しない場合、USB レシーバーが適切に動作していることを確認します。以下の手順により、問題が USB レシーバーに関連しているかどうかを特定できます:</p> <ol style="list-style-type: none"> デバイスマネージャーを開き、お使いの製品が表示されていることを確認します。 レシーバーが USB ハブまたはエクステンダーに接続されている場合、レシーバーをコンピューターのポートに直接接続してください。 Windows のみ - 別の USB ポートを試みます。 別のコンピュータでレシーバーを使用してみてください。 2 台目のコンピュータでも動作しない場合、デバイスマネージャーで、デバイスが認識されているかどうかを確認します。お使いの製品が認識されていない場合、キーボードではなく、USB レシーバーに問題がある可能性が高くなります。

<p>4. 接続の問題のトラブルシューティング 兆候: デバイスの接続が切れる スリープ後に、デバイスがコンピューターのスリープを解除しない デバイスの反応が遅い デバイスの使用中に遅延が発生する デバイスをまったく接続できない</p> <p>可能な解決策:</p> <ol style="list-style-type: none"> 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピューターに直接接続されていることを確認します。 デバイスを USB レシーバーに近づけます。レシーバーがコンピューターの背面にある場合、レシーバーを前面のポートに移動させることで問題が解決する場合があります。場合によっては、レシーバーの信号がコンピューターケースによってブロックされ、遅延が生じることがあります。 他のワイヤレス電気機器を USB レシーバーから離して、干渉を避けます。 ハードウェアのペアリング解除/再ペアリングまたは接続解除/再接続を行います。 Windows のみ - Windows updates がバックグラウンドで実行しているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。 Mac のみ - バックグラウンドで更新が実行されているか否かを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。 別のコンピュータ上で試みます。
<p>カスタマーサービス</p> <p>Eメール: support@iclever.co.jp</p>